



白銀

新日本スポーツ連盟神奈川県スキー協議会
 横浜市神奈川区神奈川2-14-16トリクビル3F
 Tel045-534-5557 Fax045-534-5554
 発行責任者:杉田 厚
 編集:古屋仁・吉越貴幸・北村理
 Email: mail@kanagawaski.org
 URL: https://kanagawaski.org

200名の会員、100名のメイト読者を目指そう!

新日本スポーツ連盟神奈川県スキー協議会 第55期定期総会のご案内

新型コロナ禍の2年余の経過の中で、1年目は行事の中止を余儀なくされるなど困難な1年でした。

2年目の昨シーズンは「正しく恐れ、十分な対策」で行事開催の努力をしてきた1年でした。

その教訓的な1年を振り返り、新たな神奈川スキー協の飛躍を目指して、第55回神奈川県スキー協議会定期総会を以下の要領で開催します。各クラブから代議員選出と教訓を持ち寄りましょう。リモートによる参加も歓迎します。

第55回神奈川県スキー協議会定期総会

とき：2022年7月3日（日）13時30分～17時

ところ：神奈川県スポーツ連盟事務所会議室

代議員：下記のとおり

- ・代議員数は2021年9月度組織調査にもとづき算出しています。
- ・代議員は加入クラブから最低1名とし、10名以上19名以下のクラブからは2名、以降、10名ごとに1名追加した数の代議員を選出します。

なお、スキー協役員はクラブの代議員を兼任できることとします。

クラブ	定数	クラブ	定数	組織	定数
悠遊	6	ドルフィン	2	クラブ合計	20
スノーブリーズ	2	SGRT	2		
だいすきー	2	DS SC	2	役員	15
モルゲン	1	逗子	1		
エルベ	2			代議員合計	35

第48回全国スキースノーボード大会

競技部 吉越



2 / 26、全国スキー協主催の全国大会が湯ノ丸スキー場で開催されました。大回転のみの1day開催となりましたが、神奈川からは10名の選手団と4名の応援団、計14名で大会を盛り上げました。

ボードの部でモルゲン宮川秀さんが、中学男子は吉越将太郎君がそれぞれ優勝！強豪ひしめく男子1部で齊藤翔平さんが3位、女子1部で荒波杏さんが2位で表彰台に上がるなどの健闘もあり、選手は少ないながらも神奈川は団体2位の成績を収めました。

再来年はよいよ50周年！30、40と周年を制した「周年キラー」の神奈川としては「絶対に負けられない」大会です！来シーズンは奥信濃アルペンを競技初心者でも楽しめるようにするなど、競技愛好者を増やす取り組みを進めていきますので、50周年のお祭り大会に向けて盛り上がっていきましょう！



春スキー 丸沼高原

悠遊SC 北村 理

バスタ新宿 7:15 発のスキーバスにて群馬県の丸沼高原に向かう。

丸沼高原は標高 2,000m で、春とはいえ積雪も充分、宿泊先はちょっとお酒落なペンションを貸切りしました。

ロープウェイ山頂駅を降りると、目の前に素晴らしい銀世界の眺望が開け、日光白根山や尾瀬の山並みがとても綺麗でした。

そこから 3 ~ 4 km のダウンヒルコースや有志でシルバーコース(斜度 32 度)に挑戦したり、今シーズン悠遊として最後となる春スキーを十分に楽しむことができました。

宿では卒寿祝いをワイン🍷で乾杯、皆さんの笑顔が最高です。



4月スキー行「かぐら・田代スキー」

スノーブリーズSC 杉田 厚

4月15日夜から17日にかけてスノーブリーズの4月スキー行を実施しました。



14人参加

参加は、今井ちゃん、ねこさん、ごトピー、広美ちゃん、羽鳥さん、杉田の6人(16日の夕方に小松さんが宿を訪問してきました。な、なんと1人で来ているとのこと。ラインで宿泊先がわかったので表敬訪問に来たそう。17日にかぐらゲレンデで一生懸命コブの練習をしていました)。

初日、麓は小雨。上に上がれば雪かなと期待しながら登っていくとやっぱり雪。

風は強めでしたが嬉しい雪でした。

田代ロープウェーを登って、田代スキー場、かぐらスキー場、三俣スキー場の3つのゲレンデをハシゴしようと思いましたが、強風のため田代からかぐらへの連絡リフトが休止で、戻ってきました。

おまけに春の雪特有の板がつかえる滑りが始め、「もう、上がろう」との声も。しかし田代ゲレンデを滑り昼食をとっていると、かぐらへのリフトが動くとのアナウンスがあり、せっかくだからとかぐらゲレンデまで遠征できました。

午後から冷え始めたこともあり滑りも快適にかぐらゲレンデまで行ってきました。



17日、晴天、気温が上がって暑いくらいのなか、三俣ゲレンデまで遠征できました。

ごトピー夫妻はレースで上位進出して好調なフランススキーヤーの滑りの習得をめざし、3シーズン目になる羽鳥さんは安定感ました滑りを披露しと、めいめいが春のスキーを楽しんでいました。

かぐらゲレンデでは小松さんに会うこともできました。

こうして1.5日の日程を終え、春のスキーの割には目一杯滑ったスキー行でした。

~~~~~

## 今シーズン最後の企画スノブリーズポレポレキャンプ (4月29日・5月1日)

スノブリーズSC 杉田 厚

4月29日から5月1日まで、今シーズン最後の企画、ポレポレキャンプを実施しました。

参加者は今井ちゃん、石川さん、井田っち、ごトピー、広美ちゃん、なっちゃん、羽鳥さん、杉田の8人、そして、ゲストで荒木さん(SGRT)、白井さん(悠遊)、それから今回のメイン企画の主客の八重田さんで総勢11名でした。





初日は強風と午後には降雨が予想される中で一気に長坂ゴンドラで上がります。滑走可能なのはやまびこ、上ノ平、パラダイスの3ゲレンデでした。滑って1時間もたつと雪がシャーベット上になって板がつかえるようになり、早めに雪上昼食に！といっても火や食器、まな板、いすなど持ってきていないので簡単にサンドウィッチを作ってワインとビールで乾杯の食事でした。そうこうするうちに雨がポツリとあたってきたのでこの日は終了。

2日目は昨日とうって変わって晴天。

朝からなっちゃん、荒木さん、それから八重田さんが合流しました。



そこで1日八重田教室となり充実した教室となりました。

八重田さん教室は、周りのスキーヤーと比べても質が歴然と違いめっちゃためになりました。切り替えできるポジション大事だね。

その日の夜は八重田さんの2連覇祝勝会。

S G R Tの飛び入り参加を得て盛大に挙行されました。ケーキもバッチリ。

八重田さん提供の景品をかけたじゃんけん大会も盛り上がりました。全員ゲットで良かった～。



3日目、祭りの後の充実感とちょっとの寂しさで今にも降りだしそうな天候に。

スキーに行く人は白井さん1人のみ。

前半の渋滞を気にしながら東京方面、山形方面、長岡方面へと分

かれていきました。

お疲れさまでした～。

◆編集後記◆

白銀も今月で最終号になります。今期を振り返りますと、コンディション的には久しぶりに雪がタツプリ積もった絶好のシーズンではなかったでしょうか。

ただ、年初から、またまたコロナ感染者が爆発的に増加し、まん延防止は3度も延期されました。

そんな中でも各クラブ・スキー協ともほぼ例年通りのスキー行事が実施されました。

一部の行事ではコロナ感染者が出てヒヤッしましたが、ワクチンの効果や感染対策の徹底で、何とか大事に至らず無事に終了しています。

コロナ対策の貴重な体験でした。また、今年はいくつかの新会員を迎えることができました。

これは皆さんの努力により、スキー行事が開催されたことの最大の成果ではないでしょうか。

コロナに負けず来シーズンも頑張ります。

(き)